

姫路の Ji と
ジンジャーの Gi を
かけあわせて生まれたマークです！

Hime Ginger

姫路生姜研究所を発足！

6/15 は『生姜の日』

この度、姫路の女性（姫）が「美と健康」をテーマに、「姫路生姜」を使ったスイーツを開発する研究所を発足致します。

共にジンジャーライフを楽しみませんか。



姫路生姜研究所 通信

00
〈創刊号〉

姫路生姜研究所とは…

姫路生姜を使ったスイーツ、その他商品の企画販売を行うことで、姫路生姜の認知を高め、生産販売の拡大をしながら、2020年に向けて世界ブランド「Himeginger」を目指します。

生姜は奈良時代には神様への供え物として献上されていました。

姫路でも昭和30年代前半、妻鹿など姫路の浜手で盛んに姫路生姜が栽培されていました。

その姫路生姜を使ったスイーツの企画、販売を行うことで姫路の歴史や文化と向き合い、世代を超えて交流する中で次世代へとつづく街の未来を共に育んでいく活動を行います。

<活動内容>

- ・「姫路生姜」の生産・販売
- ・「姫路生姜」を使った商品開発、イベント企画
- ・「姫路生姜スイーツ」を通じた姫路のプロモーション
- ・「Himeginger」フリーペーパーの企画制作



姫路生姜 植え付けの様子 (2018)



企画運営 株式会社AddVenture

- | | |
|---------------------------|------------------------|
| 「Himeginger」商品開発：下津 千修 | 「Himeginger」デザイン：綾部 由美 |
| 「Himeginger」カメラマン：坂井 晃子 | 「Himeginger」ライター：矢野 寛子 |
| 「Himeginger」苗植え：北村 喜久子 | 「Himeginger」サポーター：他4名 |
| 「Himeginger」プロデューサー：八木 有加 | |

生姜は奈良時代には神様への供え物として献上されていました。また、6月15日には生姜の古名である「薑（はじかみ）」を名乗る石川県金沢市の「波自加弥（はじかみ）神社」で、生姜を祀る「はじかみ大祭」が行われています。姫路生姜は昭和30年代前半、妻鹿や糸引、谷内を中心に、約40ヘクタール作付けされていたが、高知県などハウス栽培物の増加や安価な中国産の輸入などで作付面積が激減した。

